


食品ロスについて学ぼう！ 10月は食品ロス削減月間です

「食品ロス(フードロス)」とは、まだ食べられるにもかかわらず捨ててしまう食品のことをいいます。食べきれずに残してしまったり、使うつもりが結局使いきれずに食材を捨ててしまったりしていませんか？国内における食品ロスをお米に換算すると、私たち全国民が、知らず知らずのうちに、毎日お茶碗1杯分捨てていることとなります。その一方で、世界で飢餓問題に直面している国も多数あります。食品ロスは、経済・環境・社会において非常に重要な世界的課題となっており、国連はSDGs(持続可能な開発目標)の中で、食料の損失や廃棄の削減目標を掲げています。今や『MOTTAINAI/もったいない』は世界の合言葉になっているのです。

日本でも、2030年までに現在の食品ロスを半分に減らす目標を設定しています。食品ロスは私たち一人一人が行動しなければ解決できない問題です。「私は食品ロスなんて無駄なことはしてない」と思っているけれど、本当はどうだろうか？私ができることは何か？もう一度考えてみましょう。まだ、取り組めることがあるならば、減らす工夫をしてみましょう。

国は農林水産省、環境省、消費者庁等が連携してこの問題に取り組んでいます。消費者庁のHPでは、食品ロスについて学べる動画や、取り組み事例などを紹介していますので、ぜひご覧ください。

食品ロス  Click




事業者の食品ロス

- ・規格外品
- ・返品
- ・売れ残り
- ・食べ残し

家庭の食品ロス

- ・食べ残し
- ・過剰除去
- ・賞味期限、消費期限切れの直接廃棄

消費生活相談のことなら・・・

- 岐阜県県民生活相談センター 058-277-1003
- 輪之内町消費生活相談窓口(住民課) 0584-68-0185
- 消費者ホットライン  188 いやや